

まんすりーりぱーと特別編

# 青春の輝き

叶えたい夢や希望がある。  
だから、私たちは歩み続ける。

感染拡大により各種大会の中止が相次いだ今夏。  
この事態に屈することなく、自分ができることに  
精一杯取り組む選手たち取材しました。



**双葉中学校 陸上部**  
3年生 <sup>きのした</sup> <sup>りん</sup> 木下 凛さん

#1

大会開催が危ぶまれるなか、この先も陸上競技を続ける決意を胸に自主練習を重ね、8月の全日本中学校通信陸上競技滋賀大会で100メートルを12秒8の記録で優勝しました。

#2

**彦根翔西館高校 陸上部**  
米原出身の3人の選手

インターハイ、国体が相次いで中止になるなか、世界で戦うという将来への目標に向かって自主練習を重ねた選手たち。

3人は10月16～18日開催の日本選手権リレーに、また、福田さんと西村さんは10月23～25日開催の全国高等学校陸上競技大会2020にも出場し、それぞれ優勝を目指します。

3人の共通の練習場所は地元の日撫山。臨時休校中も毎日2時間、集中して走り込みました。

その成果を、今大会で惜しみなく発揮してくれることを期待しています。



3年生 <sup>ふくだ</sup> <sup>かいと</sup> 福田 海斗さん  
(河南中学校出身)

専門種目：8種競技、4×400mリレー

3年生 <sup>にしむら</sup> <sup>せいとう</sup> 西村 晟太郎さん  
(双葉中学校出身)

専門種目：400mハードル、4×400mリレー



3年生 <sup>すど</sup> <sup>りょう</sup> 須戸 遼さん  
(双葉中学校出身)

専門種目：100m、4×400mリレー



#3

米原中学校  
米中フェスタ  
体育の部



開催できることへの感謝を胸に、一人一人が努力し、仲間との絆を深めました。

今大会のテーマは「咲」。  
仲間と夢に向かって、自分の力を最大限に発揮した生徒たち。  
グラウンドには満開の笑みが咲き誇っていました。

